

TDMテレワーク

～ 都心の交通混雑緩和を目指し首都圏企業と地方自治体が連携 ～



TDMテレワーク実行委員会 Since Jul.2019

実行委員長：長沼 史宏（NAGANUMA Fumihiro）

アステリア株式会社 執行役員 コミュニケーション本部長

認定NPO アースウォッチ・ジャパン 理事（広報担当）

一般社団法人ブロックチェーン推進協会 事務局長

広報勉強会@イフラボ 主催者・講師／PRSJ認定PRプランナー



Transportation
Demand
Management

自動車の効率的利用や公共交通への
利用転換などによる道路交通の混雑
緩和や、**鉄道などの公共交通も含めた**
交通需要調整 をする取り組み。

- 東京都 (<https://2020tdm.tokyo/>)



社会啓発を目的に TDMテレワーク実行委員会 を創設

- ・ 一社では微力でも、社会変革に向けて集団での発信を開始
- ・ テレワーク先進企業 2 3 社を集結し実行委員会を創設
- ・ 2020夏の交通混雑緩和を目指したテレワーク啓発活動

記者会見資料（2019年7月12日）：広報活動の社会実験としての側面も by 広報勉強会@イフラボ

これまでの「テレワーク（在宅勤務）」（2018年まで）

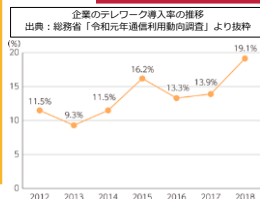
■テレワーク自体が新しい働き方
→やること自体に意義

■会社の文化や習慣の変革
→新しい考え方の許容

■社会に対する提言活動
→各企業の非効率性を改善
「いざ鎌倉！」からの脱却

■テレワーク認知度向上
■「働き方改革」と連動
■就業規則などの見直し

（導入率向上中）
黎明期を越えて
幅広く浸透中



自宅と繋いでテレビ会議を利用したテレワーク

これから「テレワーク」に求められること

■認知と適用が浸透
■社会貢献ステージ
■都心の交通混雑

テレワークの中身や目的が問われるフェーズへ
個々人（社）の課題解決から社会問題の解決へ
都心の交通混雑解決の必要性に対する共通認識

TDMテレワーク



2019年7月 TDMテレワーク実行委員会発足

TDMテレワーク

■参画企業・団体

(株)アクティオ
アステリア(株)
(株)アトラエ
e-Janネットワークス(株)
(株)ガイアックス
かっこ(株)
(株)協和
さくらインターネット(株)
シックス・アパート(株)
(株)シノプス
(株)ジャパンスコープ (A Amel)
(株)ダイブ
(株)ツナグ・ソリューションズ

(株)トラベロコ
(株)プレシャスパートナーズ
(株)ベンチャーリパブリック
(株)ホワイトプラス
(株)MUGENUP
(株)mofmof
(株)ユーグレナ
(株)ラバブルマーケティンググループ
ラムリサーチ(株)
(株)リンクバル
(株)Waris
地方自治体：秋田県仙北市
地方自治体：秋田県大館市
静岡県内約20市町村が加盟準備中



スムーズBiz推進大賞 推進賞を受賞（東京都）

外部講演、寄稿などを通じたテレワークの普及活動にも注力



東京都によるアワード受賞式（2019年11月）



テレワーク講演会

大規模オフィスビル テナント企業300社が参加 2020年2月@丸ビル



テレワークが日本でなかなか普及しない要因

■ そもそもテレワークが有給休暇の一種？

- ・ 制度があっても利用するたびに負い目を感じる企業文化
- ・ テレワークを福利厚生のように捉え楽をしているイメージ

■ 仕事の質によるマネジメントができていない

- ・ 目の前で働く部下の管理に固執し「いざ鎌倉」が続く文化
- ・ 大雪や台風で交通混乱が発生しても会社に来る慣習

■ 仕事の現場で最新ITツールが使えない

- ・ テレワークは働き方のイノベーション（革命）
- ・ 革命に見合ったテクノロジーの活用が不可欠

3つの課題
解決策は
後半で解説



テレワークの導入をスムーズに進めるポイント

<コロナ禍で突貫でテレワーク導入を試みる企業へのアドバイス>

■ 負い目を感じることものない企業文化へ

- ・ テレワークと出社に対する価値（評価）を等しい関係にする
- ・ 出社する人が偉い、つまり「いざ鎌倉」からの脱却へ！

■ アウトプットから仕事の質を評価する

- ・ アウトプットから部下の仕事を評価する管理能力の養成
※実はテレワークには高度なマネジメントスキルが必要
このスキルがないと離れた社員を適切に評価できない

■ テレワーク導入テストから問題点を把握

- ・ 必要なデバイスやアプリの把握と提供（小規模検証も実施）
※離れていても意思疎通を円滑に行うビジネスチャットは不可欠
（TV会議ツールも） → この後の講義で詳しく解説



テレワークがもたらす本質的なベネフィット

■ 多様な人材に就業機会を与えることが可能に

- ・ 家庭の事情、ハンディキャップの方を含めて
出社ができない事情があっても就業機会を作り出せる
- ・ 多様な社会を作り出すための社会基盤となりうる

■ 事業継続計画（BCP）の強化にも繋がる

- ・ 出社できない状況は過去に何度も起きている
テレワークの体制が整っているかどうかBCPの観点でも重要に
- ・ 新型肺炎でも多くの企業が混乱し相談を受けている状態
突貫では導入できないのでリスクへの備えとして平時に体制構築

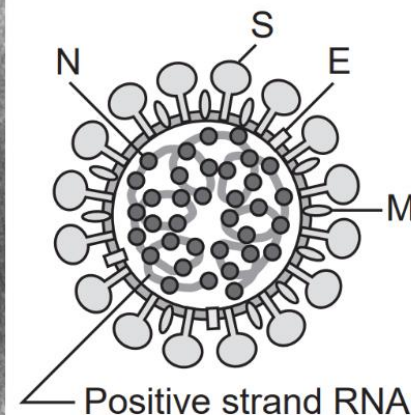
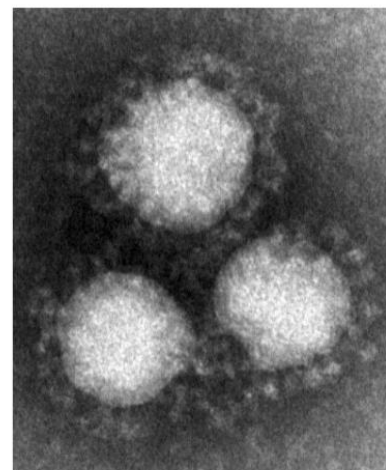
～ サステイナブルな社会に向けて ～



新型コロナウイルスの感染蔓延が拡大

実行委員会の活動テーマを変えて高まるニーズに対応

『2020夏』 → 『コロナ禍』でのテレワーク



相談会を開催し各社の悩みを解決 (新規メンバー&ビジターの支援)

■テレワークに関する相談会を開催

- ・ 新型コロナウイルス対策で、新たにテレワークを実施する企業が急増
相談会ではそうした企業へのアドバイスを実施
- ・ 臨時休校に伴い子供とのテレワークで現場は混乱
各社の工夫を共有し子育てとの両立へ

【主なトピックス】

臨時休校対策、運動不足対策
ハンコ文化の撤廃（契約書）
テレワーク時の評価手法 他



コロナ禍による大きな変化

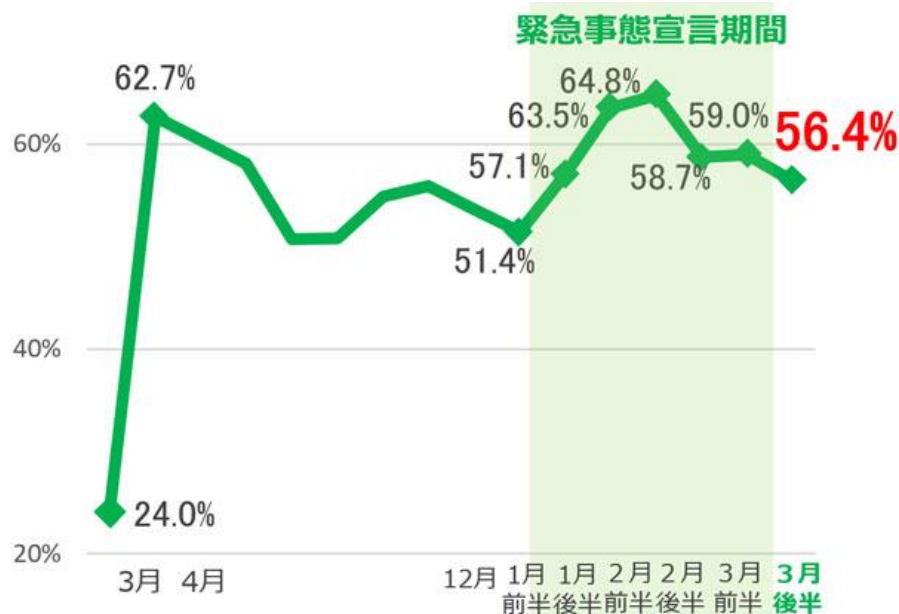
企業のオフィスに対する考え方の変化



コロナ禍による大きな変化：テレワークの普及

■テレワークが一気に普及し新常態が定着

- ・東京五輪があってもなかなか実施率は高まらなかった
- ・コロナ禍で仕事や生活スタイルが一変し新常態の定着へ



テレワーク導入率調査結果都内企業：3月22日～3月30日 by 東京都
www.metro.Tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2021/04/02/11.html

実行委員会としての啓発活動「脱ハンコ」
ハンコの供養祭：2020年10月19日



コロナ禍による大きな変化：オフィスが不要に？

■テレワークの普及でオフィスニーズが減少

- ・ 全社員が出社することを前提としない考え方が広がる
- ・ オフィススペースを大幅に縮減する企業が増加中



退去するオフィスへの感謝のお祓い会：2020.12.2
アステリアではスペース半減を決定

実行委員会内でも複数の企業が
テレワークを基本としたオフィスへと変容

さくらインターネット（株）

リモートワークを前提とした新たな働き方に向けオフィスの再構築に着手
オフィスへの出社率が10%程度になったことからオフィス削減を決定
※2020年7月29日発表リリースより

シックス・アパート（株）

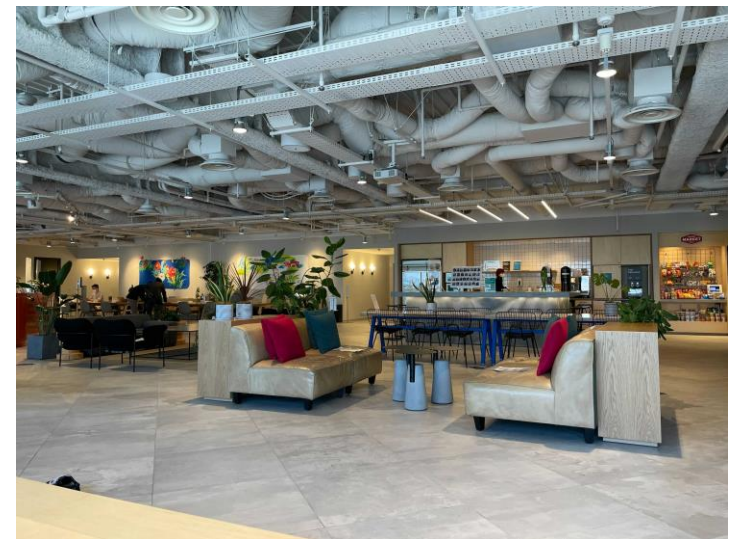
シックス・アパートらしい新しい働き方「SAWS（サウス）」と、
オフィス移転のお知らせ
同社ではコロナ禍以前から出社を前提としないオフィス作りに着手
※2016年8月8日発表リリースより



コロナ禍による大きな変化：たまには集まる？！

■ オフィス環境に対する新たな社会の要請

- ・ たまに集まれるオンデマンド型のオフィス；WeWork等
 - ・ チームビルディングや知的生産の活性化では対面が有効
- 従来のオフィスに変わる新たな就業スペース・空間として
ワーケーションやリモートオフィスへの期待が高まる



『TOKYOテレワーク・モデルオフィス』（多摩地域）



バーチャルOfficeの空間の進化

■バーチャル空間での密なコミュニケーション

- ・バーチャル上でリアルなオフィス空間を再現
- ・新入社員が会社に溶け込む上でも有効な雑談ツール
- ・中央区の成人式懇親会が「oVice」上で開催（3/14）



新型コロナウイルスによる働き方の変化と対策

- テレワークと出社を前提としない働き方が普及
- たまには顔を合わすことが重要、という気づき
- 会うためのツール・手法を各社模索

テレワークでも、
高い生産性、雑談から生まれる創意工夫（ブレスト）、
新たなメンバーとのチームビルディングなど、今までリアルな
環境で行われてきたことを、いかにして実現していくか？

ここまで追求することで、テレワークでもより高い生産性を実現！



TDMテレワーク



TDMテレワーク実行委員会
Facebookページ



【お問い合わせ窓口】

アステリア株式会社 コミュニケーション本部長

TDMテレワーク実行委員会 実行委員長

長沼 史宏 (NAGANUMA Fumihiko)

電話 03-5718-1297

E-mail fnaganuma@asteria.com

